

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	・広くて清潔感がある
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	3	0	・適切と感じる
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	3	・過ごしやすい環境だと思う
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	13	0	0	・意見をくみ取ってもらえる
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	10	3	0	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	8	4	・まだこういったものは聞いていない
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	・伝えてもらっている
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	2	・しっかりやってもらっていると感じる
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	4	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	3	0	・とても配慮されている
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	3	
	14	個人情報に十分注意しているか	9	4	0	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2	1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	1	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	0	・楽しみにしている
	18	事業所の支援に満足しているか	12	1	0	・満足。慣れてきたこともあって楽しく過ごしている

\*1

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する

\*2

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている

## 職員による自己評価

## A環境面

- ・日々直面した課題に向き合い対策や代替案を模索している。
- ・安全面にも配慮している。
- ・昨年度よりも感染症対策がしっかりできていた

## B児童への支援内容

- ・利用者からの意見も取り入れ、支援の参考にしている。
- ・個々に応じた課題を提供し、成長に応じて変化させている。

## C関係機関との連携

- ・交流などは無いが、関係性は良好だと思う。
- ・マスクが自由化され交流も視野に入れたい。

## D保護者への説明責任・信頼関係

- ・SNSの頻度を増やし活動を広報している。
- ・何かあれば紙ベースでも残し、配布している。

## E非常時の対応

- ・避難訓練の内容を確認しなおした。
- ・転倒や利用者同士の衝突がほぼなかった。

## 保護者による評価

## A環境面

- ・広くて清潔感がある。
- ・安全面等適切で、過ごしやすい環境だと思う。

## B児童への支援内容

- ・SNSなどでどのような取り組みをしているかわかる時がある。
- ・意見をくみ取って支援の内容を変えてくれている。
- ・支援内容に一貫性がないように感じる時がある。
- ・トイレの男女別が欲しい。

## C事業所からの情報発信

- ・面談などでも優しく丁寧に話してくれている。
- ・送迎時の申し送りで細かなところまで見てくれているのがわかる。
- ・SNSが楽しみ。

## D非常時の対応

- ・事業所で熱発があった際にも、決めつけではなく、提案してくれた。
- ・災害時の訓練を子どもから行ったと聞いた。
- ・イレギュラーなことがあっても対応してくれた。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・コロナがやや落ち着いてきた様子。(活動の幅が広がる)
- ・施設内の安全面を現状維持出来るように心がける。
- ・活動内容など、はSNS、事業所からのお知らせ等はプリントを配布している。
- ・感染症対策をしっかり行えた。

## 【相違点】

- ・支援内容にブレが無い様にして欲しい。
- ・トイレの男女別利用が望ましい。

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- ・安全面や感染症対策については現状維持を目指したい
- ・それぞれのレベルに合わせた課題を提供出来ている
- ・SNSでの活動報告、プリントでの事業所からの報告・連絡
- ・関係機関とは適度な距離感
- ・毎日2回のミーティング

### 事業所の改善点

- ・コロナ終息しつつあり、その後の活動を考える
- ・SNSやプリントでの報告に合わせ、申し送りの際にもしっかりと報告する
- ・研修などに参加し、外部からの知識や情報を取り入れる

### 事業所の改善への取り組み

- ・昨年に比べしっかりと改善点を見直せたと感じる。
- ・活動時の様子や事業所としての報告をSNSやプリント通じて発信する。
- ・外部研修に参加し、事業所内にも情報を落とし込み、スタッフのスキルアップへと繋げていきたい。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ぶりかも開所して二年目となり御利用者様には変わらず通所していただき誠にありがとうございます。並びに御利用者様、保護者様から意見をいただき誠にありがたいことです。ぶりかをより良い施設にしていこうとスタッフ一同、改善・見直しを繰り返していきたいと思っております。皆様にもご協力賜りますようお願い申し上げます。また、これからも障がい児通所支援事業所 ぶりかをよろしくお願いたします。

事業所名 障がい児通所支援事業所 ぶりか

担当者 渡邊 龍

## 保護者等向け

## 児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		1			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか		1			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1				
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	1				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		1			
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1				
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	1				
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			1		
保護者 への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか		1			
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか		1			
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか		1			
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		1			
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1			

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		1		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	1			
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	1			
	23	事業所の支援に満足しているか		1		

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に対応する活動の組み合わせが実施されるケースが想定されている。

\*4

保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

職員による自己評価

現在ご利用様が少なくマンツーマンでの対応が可能。  
 食事介助やトイレトレーニングなども児童一人に対して丁寧な対応が可能。  
 その日の児童の状態やご機嫌によって療育内容を変更している。  
 送迎を行っておらず、ニーズがあるので今後考慮していく余地あり。

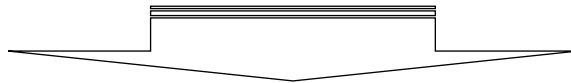
保護者による評価

ぴりかへの通所楽しみにしている。  
 お家での困った様子やお話をする際にも親身に聞いてくれている。  
 送迎があると助かる。  
 交通ルールなど教えてくれると助かる。



事業所内での分析

通所楽しみにしてくださっている。現在はマンツーマンでの対応になっているが今後、利用児童が増えた際の活動内容等を考える。交通ルールなども本をつかって伝えることや、外出して実際に交通ルールを体感してもらうことも重要。送迎に関してニーズはあるものの、現状なかなか対応することが難しい。



分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・通所を楽しみにしていただいている
- ・現在はマンツーマンでの対応が可能
- ・臨機応変な対応

事業所の改善点

- ・活動内容の充実
- ・児童が増えた際の活動内容
- ・送迎対応の再考（現時点では難しい）

事業所の改善への取り組み

まずはスタッフ全体のスキルアップをベースに考える。そして通所いただいているご利用者様にどうお伝えするか、事業所全体で考え行動していくことが大事。児童数が増えればそれだけ活動にも幅が広がるので、今の活動内容を基本に様々な事にチャレンジしていければ良いと思う。お子さま、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っていく。